



祝 優勝

ロボカップ2007 アトランタ世界大会

チーム高浜

安達 良君
加美聡哲君

杉浦 光君
杉浦啓太君



世界一
おめでとうございます

高浜市少年少女発明発見クラブ事業の一環として活動しているチーム高浜が、7月1日から6日まで、アメリカ合衆国・ジョージア州アトランタで開催された「ロボカップ世界大会2007」(世界12カ国、30チームが参加)のジュニア・サッカーチャレンジ プライマリ(14歳以下)の部で優勝しました。

この競技は、自分たちで製作した自律型ロボット(1チーム2台)でサッカーを行う競技です。大会では、3チームで1グループをつくり、グループ対抗戦により、順位が決定されました。



世界大会の様子

杉浦啓太選手



今回は世界大会で優勝というすばらしい成績を取れました。また、世界の人たちと交流もでき、楽しく試合に臨むことができました。来年も中国で行なわれる世界大会に出て2年連続優勝を目指したいです。来年もがんばるぞ!!

加美聡哲選手



今回の世界大会は初めてなのに皆様のおかげで世界一になりました。さらに、世界の人々とも交流ができ、楽しい日々を送れました。次回の世界大会にも出て良い成績を残したいと思っておりますのでご協力をお願いします。

深谷会長

多くの方のご支援をいただき2007ロボカップ・ジュニアサッカー・プライマリでワールドチャンピオンになることができました。ありがとうございました。



他国の子とプログラムの情報交換

チーム高浜のメンバー

☆選手

- 安達良君 (南中学校2年)
- 杉浦光君 (南中学校2年)
- 加美聡哲君 (高浜中学校1年)
- 杉浦啓太君 (高浜中学校1年)
- 指導者
- 奥井健治氏 (株式会社豊田自動車)
- 杉浦明仁氏
- 高浜市少年少女発明発見クラブ会長 深谷清数氏



機械の調整

奥井チーフアドバイザー

日本一でもすばらしいのに世界一になってしまいました。長い努力がむくわれたことなのだと思えます。おめでとう。今回の選手たちはサッカーロボに限らずさらなる上級を目指してください。そしてクラブの中から続いて活躍してくれる選手が現れることを期待します。皆さんありがとうございました。

杉浦テクニカルアドバイザー

皆様の長い間のご支援で、大変よい結果を残すことができました。選手は、慣れない異国の地で深夜までがんばって、ロボットの整備・調整をし、かたことの英語で試合をこなし、精神・体力的な限界の中で世界一となることのできた上に、選手も私自身も多くのことを学び、こがで感謝しています。

メンバーから一言

杉浦 光選手



今回、高浜大会、東海大会、全国大会を勝ち抜いて、そしてロボカップ世界大会アトランタで優勝することができました。これもご協力いただいた方のおかげだと思えます。一年間、ハード、ソフト共に洗練し、遅いCPUでいかに少ないソースで動きの良いロボットを作るかを追求しました。それでも世界には、まだまだ参考になるようなロボットがたくさんありました。また、チーム高浜のロボットは故障が多く、なかなか最善の状態に試合に臨むことができませんでした。なぜ負けたのかをよく分析して、チーム高浜として次機の製作をしたいと思えます。来年もチーム高浜が中国の世界大会に出場して、二年連続優勝をはたしてほしいです。ご協力いただき本当にありがとうございました。

安達 良選手



大会の一週間は貴重な体験ができました。今回の大会では優勝することもできず、交流で世界中の人たちの考えも少しわかった気がします。たとえば中国のロボットはすごく速くてパワーがあります。ドイツのロボットはともきれいに作られています。このようなことは実際目で見てみないとわかりません。動き方やキッカーの仕組みなど大変勉強になりました。なによりも大切だと思ったことは英語です。もっと英語を勉強して世界中の人と会話ができるようにし、世界で活躍できるような大人になりたいです。



世界大会前にTぼーとでみなさんにお披露目

ロボカップ (RoboCup) とは

ロボカップは、ロボット工学と人工知能の融合、発展のために自律移動ロボットによるサッカーを題材として日本の研究者らによって提唱されました。現在では、サッカーだけでなく、大規模災害へのロボットの応用としてレスキュー、次世代の技術の担い手を育てるジュニアなどが組織されています。



1997年に第1回世界大会が、名古屋で開催され、今年で

10年となります。

最終目標は50年後にヒューマノイド型(人間型)ロボットが人間のワールドカップ優勝チームに勝利することです。このRoboCupから生まれた技術が、社会に大きく貢献します。

ロボカップの部門

- ・ロボットサッカー部門 (中型・小型・ヒューマノイド・4足シミュレーション)
- ・レスキュー部門 (ロボットシミュレーション)
- ・ジュニア部門 19歳以下 (サッカー レスキュー ダンス)

チーム高浜 RoboCupへの取り組み

活動内容・成果	
2003年	8月 ロボットコースとして活動開始
2004年	2月 RoboCup 東海大会初挑戦 8位
	12月 国際交流会参加 (台湾・シンガポール他)
2005年	2月 RoboCup 東海大会 予選敗退
	7月 愛知万博での国際交流会参加
2006年	3月 RoboCup 東海大会 4位
	5月 RoboCup Japan Open (全国大会) 8位この大会以後名称を「チーム高浜」とした
	6月 東海ブロック交流会 (計4チーム参加) 準優勝・3位・6位 入賞
2007年	4月 RoboCup 東海大会 3位
	5月 RoboCup Japan Open (全国大会) 優勝
	7月 RoboCup 世界大会 (アトランタ) 優勝
その他 主活動成果	
2005年	発明協会主催 全日本学生児童発明くふう展 入賞
2006年	文部科学省主催 ものづくり体験教室 全国大会出場

*ジュニア サッカーは全国で推定約1,000チームが活動中
*三河高浜駅 いきいき広場 (日本福祉大学教室) で2回/月程度活動中
関連 Web
高浜少年少女発明発見クラブ Web <http://hatsumei.web.infoseek.co.jp/>
チーム高浜 Web (選手自主運営) <http://teamtakahama.web.fc2.com/>